

(仮称) 伏古本町・札苗地区再編小学校

第2回新築検討協議会議事概要

1 日時

令和7年（2025年）12月2日（火）10時00分～11時00分

2 場所

伏古小学校 2階多目的室

3 協議会次第

(1) 開会あいさつ(学校配置マネジメント担当課長)

前回の協議会では、敷地内における校舎など施設の配置、児童の動線などを中心にご検討をいただき、貴重なご意見をいただいた。

今回は、主に校舎内の各室の配置についてご覧いただくとともに、前回頂戴したご意見についての検討結果なども含めてご説明し、年明け1月下旬の開催を想定している「住民説明会」に向けて、この「新築検討協議会」における検討委員の皆様の総意を反映したものにしていきたいと考えている。

(2) 新校舎の配置計画案について(施設整備係)

【資料】

- 「(仮称) 伏古本町・札苗地区再編小学校新築ほか工事基本設計 第2回新築検討協議会」
- 「(仮称) 伏古本町・札苗地区再編小学校 新校舎の平面計画案について（映像資料）」

ア 第1回検討協議会の振り返り

イ 各階の平面計画案について

(3) 平面計画案等に関する主な意見・質疑応答

質 疑	回 答
新校舎による日影は、学校敷地北側に隣接する住宅に、どのような影響を及ぼす想定か。	校舎の配置は、日影の影響を最小限に抑えるよう検討を重ねてきた。 図面には、法規制に基づき、冬季の太陽高度が最も低い時期に2時間または3時間日影になる範囲を示す日影規制ラインを記載している。 説明会の際には、北側からのイメージパースも資料として用意したい。
グラウンドのフェンスで囲われる範囲はどこからどこまでか。 敷地東側には、学校敷地と歩道の境界に沿って設置されるのか。	グラウンドと校舎の間にはフェンスは設置しない。グラウンドと学校敷地の間には、道路にボールが出ないように高めのフェンスを設置する。 (二点目の質問については) そのとおり。図面に植栽のイラストがあるが、東側の一辺については、学校敷地と歩道の境界に沿ってフェンスが立つ想定。平面図では分かりづらいが、パースの図を見ていただくとイメージしやすいかと思う。

昔の学校は、壁に断熱材が入っておらず、冬は寒かった。最近の北海道は、冬の寒さに加えて夏も暑い。外壁と内壁の間に断熱材は入るか。	適切な断熱工法により整備する予定。
校舎は全館空調か。1階は涼しいと思うが、児童が過ごす普通教室が整備される2階以上は日当たりによって暑くなるのでは。	空調のシステムは現在検討中。必要な場所にエアコンを整備し、涼しく快適に過ごせるようとする。 なお、普通教室はエアコンを整備する計画としている。
暖房は温水暖房が整備されるのか。	伏古小学校は都市ガスが通っていない地域なので、電気暖房が想定されるところではあるが、正式な方式については、今後検討していく。
2階以上には、各階にトイレが2箇所ずつ整備されており、それぞれ面積に差がある。2箇所とも男女別のトイレが整備されるか。	男女別で整備する。 なお、面積の広い方のトイレには、男女別トイレのほか、多目的トイレ、みんなのトイレの整備を予定するため面積も広めとなっている。
児童会館の中にトイレは整備されるか。	整備する。
パースでは校舎内部の床が木材のように見えるが、床は木材で決定か。	パースは現時点でのイメージ図。 主に教室やワークスペース等では、木質フローリングを採用しており、その他の教室では、使用目的によって材質は異なるが、主に長尺ビニル床シートを用いることを想定している。詳細は今後検討していく。
最近の民間企業では、安全の観点から防犯カメラの設置が増えている。市有施設では整備が進んでいないと思うが、今回の建て替えを機に設置しないか。	昇降口には設置予定。学校の環境、状況により必要と判断されれば設置する。

(4) 今後の流れなど

今後も保護者や地域の方々、学校からのご意見等を参考にしながら、設計を進めていきたいと考えている。新築検討協議会で協議した設計案を保護者や地域の方々に説明する説明会を令和8年1月20日（火）に開催する予定。開催案内は、両校の通学区域の全世帯にポスティングを実施し周知を図る。

(5) 新築検討委員会委員長あいさつ(伏古小学校長)

2回に渡る協議会の中で、多くのご意見をいただき感謝申し上げる。

検討委員からの意見や本校や東苗穂小それぞれの立場を踏まえた意見を積み上げながら、今回の協議会に至っている。

町内会関係の検討委員からは、日照や除雪に関してより良い案となるような意見をいただいた。

今後、説明会でより広く意見を伺いながらさらに詳細な設計を進めていくことになるが、より良い校舎となるよう引き続き検討を進めていければ良いと考えている。

以上